

「笠松式わな」でイノシシ、シカを捕獲するための

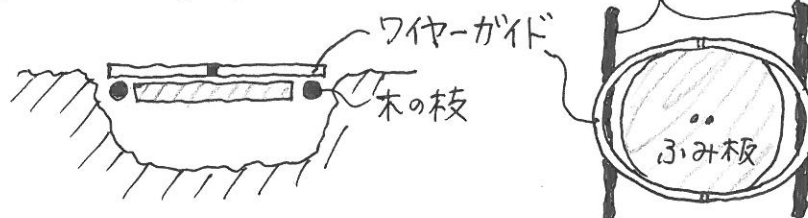
<上手なワナのかけ方>

<どんな場所が良いか？>

- 急坂の下りは、蹴り出しや踏み損ないが多いからダメ
これから下りようとする坂の上か
坂の下へ着いた2歩目に掛けるようにする
- 「けもの道」の真ん中よりも、1～2cm谷側へ掛ける
- イノシシの場合は、餌場、ヌタ場の入口はダメ
そこから離れた帰り道に掛ける

<どのように掛けるか？>

- 「けもの道」よりもわずかに低くなるように掛ける
- 穴を掘りすぎると土の匂いがして、敬遠されます
- 土を叩いて凹ましてワナを置くだけでも効果あり
- 落としパイプを深くして欲しい、浅くして欲しいなどの意見がありますが、掛かる効果にそれほど影響はありません
キツネはワナに敏感で、登りでも全部はざしてしまいます
シカよりもイノシシは敏感で深く踏み込むことはありません
- 20cmのパイプを使用しない方法
手順 1, 好みの穴を掘る
2, ワイヤーガイド(金具)に架かるように木の枝を渡す
3, その上に踏み板をのせる



- 笹や雑木が多い場所では、ワイヤーストッパー(蝶ネジ)が緩まないようにガムテープなどを巻くと良いでしょう

<修理>

塩ビパイプで出来た、先スプリングガードと後スプリングガードは接着してないので、ハンマーで叩けば簡単に抜けるので、交換できます
ワイヤーは長めですから、切って再利用できます